

木曽寮に

再赴任して

生活相談係長

大畑 和則

本年四月より木曽寮へ再赴任をし、生活相談係長を務めさせていただいております。

平成二十二年十月より、木曽クリーンセンターへ異動をして事務関係を始めとし、主にリサイクル関係の業務を担当しております。

中でも、プラ容器包装リサイクルを主として仕事をしておりましたが、その関係で木曽寮へ戻った今でも、プラマーク表示のある物が「ごみ」として捨てられていたりすると、「もったいない」と思い、ついついお菓子の袋などを切り裂き汚れを落とし「プラ指定袋」へ入れてしまします。

四月に利用者の皆さんにリサイクルのお話をさせ

ていただき、「買って・食べて・捨てる」のではなく、お菓子の袋や箱やペットボトルなどに表示されているマークに興味を持ち、ただ捨てるのではなく、リサイクルに興味をもち老化防止のリハビリにつなげましょうとお話をさせていただき、ロビーに「プラごみ入れ」を設置させていただいたところ、関係ない物が入っている事もあります。徐々に、今までごみとして捨て



られていた物がリサイクルされるようになってきました。

それとは逆に、我が家では先日リサイクル品をごみと間違えて出してしまい、初めて「注意シール」を貼られ収集されず恥かしい思いをしました。

木曽寮へ再赴任してまだまだ半人前以下の仕事しかできませんが、まず利用者の皆さんをよく知ることから始め、利用者の皆さんとの信頼関係を築くことで、何でも困った事があれば気軽に相談できる生活相談係を目指して奮闘しております。

入所者の皆さんには「木曽寮へ来て良かった」と思っていただけのように頑張りますので、宜しくお願い致します。



利用者さんのつぶやき

バスの中 見る外の緑が

目にしみる

赤沢の 美林に響く

水の音

林鉄の 音聞きながら

帰り路

